

【笑顔の力（それを作り出す力）】

お子さんは笑顔でいてくれる時間が多いですか？もし、そうだとしたら一緒に過ごすご両親、ご家族の皆さんもきっと笑顔で過ごす時間が多いでしょう。子どもたちの「素敵な笑顔」に力をもらうことがたくさんあります。ありがたいことです。

低学年の子どもが校長室の前を行ったり来たりしながら、ときどき部屋の中を見えています。何人かが遊んでいると入っていいのかいけないのかちょっと悩んでいるような様子が見られます。そんなときに「こんにちは」と私が部屋の中から声をかけると、安心して部屋に入ることができ、そのときはもう笑顔に変わっています。子どもを笑顔にできるかできないかの一つのきっかけが「こんにちは」の一言であることは多いのではないのでしょうか。「自分はこの部屋に入っているんだ。この部屋にいていいんだ。この部屋で遊んでいるんだ」と思えたとき、心の中の「ドキドキ」は「安心」に変わります。

学校のいろいろな場面で、同じようなことがあると思います。そしてだんだんと、誰かに声をかけられるのを待たなくても、自分が笑顔になれる場所をたくさん見つけることができるようになります。

子どもたちの笑顔から元気をいただくお礼に、子どもたちが笑顔になれるきっかけ作りの役に立てたら、なんてうれしいことでしょう。

【友だちを探す・友だちになる】

2年に一度のクラス替えがありました。これまで仲よくしていた友だちと別のクラスになってしまうこともあります。子どもたちにとって、誰と同じクラスになるかはとても大きな問題です。でも、ほとんどの場合、その心配はあっという間になくなり、これまでの友だちだけでなく新しい友だちもできてふれ合いの輪が大きくなって楽しい生活が始まります。さて、「友だちを探す」と「友だちになる」ではどちらが前向きな姿勢であると思いますか。私は、自ら進んで友だちになることの方が積極的な生活態度ではないかと思います。仲よくできる友だちができないと悩むこともあります。果たしてそんなときは自分から他の子の友だちになろうと何らかの働きかけをしているのでしょうか。自分が誰かに必要とされていると感じられることは幸せなことです。また、自分が誰かを必要としているという気持ちを表現できることも大切です。

【いっしょに遊ぶ？】

仲よしの友だちでも、ときにはやりたい遊びが違うことがあります。学校ではよく見られる光景です。そんなときに、友だちと上手に相談して今日は何をするかを定めることができる場合もあれば、一方の気持ちを優先させてどちらかが我慢をしてしまう場合もあります。しかし、我慢はそう長くできるものではなく、そこで話し合っただけで決めることができないとどちらかが心を閉ざしてしまうこともあります。ある日、二人の男の子が部屋にやってきました。外で遊ぶか、室内で遊ぶか話し合いもできず、お互いが我慢もしたくなく、もやもやした気持ちのままだったようです。それまではどちらかが我慢していたのかもしれませんが、こういうことを経験しながらだんだんと自分の思いを相手に伝えることができるようになっていきます。結局そのときは、それぞれがしたいことをすることになりましたが、やはり一人部屋に残った子はつまらなそうでした。今ごろどうしているかな？

【ゲーム依存】

このところテレビや新聞に、「ゲーム依存」という問題が取り上げられることが多くなりました。もうよほど大きな問題になっているからこのような取り上げられ方になるのでしょう。テレビでインタビューに答えた高校生が一日に10時間以上、夜中の3時まで、お金も20万円使ったというようなことを話していました。ゲームをしない私（ゲームのない時代に育った私）にはよく分からないのが本当のところですが、そんな私にも、ゲームに時間を費やす人（子ども）たち、そしてこれからの社会のことが気になります。

みなさんのご家庭では、ゲームのことで心配なことはありませんか。さらには家庭内での問題が起きていませんか。ゲーム依存が引き起こす症状としていくつか紹介されていました。（どれも容易に想像できるものです）

**目の疲労（視力障害） 運動不足（発育不良、肥満） 睡眠障害（居眠り、忍耐力がなくケンカが多くなる）
精神的な問題（攻撃性が高まり人間関係が築けない、親子喧嘩増加と家庭内暴力） 生活の優先事項がゲーム（そのためなら嘘をつく） 学力の低下（勉強や読書などに時間と使えないのですから当然） など**

もちろんここにはゲームを推奨するようなことは何一つありません。でも、そこにゲーム機があり、いつでも遊ぶことができるという現実があります。たくさんの誘惑の中で生活しなければならない子どもたちは気の毒に思います。どうにかしてあげたいと思う、何とかしないといけないと思うのは私だけではないでしょう。ご家庭では、子どもの将来（1年後、数年後）の姿を考えた指導をお願いしたいです。

「子どもらしい生活をさせることが大切」がこの小学校の柱となる考えです。もしもゲームで遊び、生活が乱れていることがあるならば、学校生活への影響も大きいはずで、生活習慣の確認と見直しが求められます。